

学習指導案

日時		指導クラス		指導者	
教科(科目)	電気回路	単元名	第3章 静電気(全9時間)		
教科書	電気回路1 (実教出版)	副教材	電気回路1・2 演習ノート		
本時の主題	コンデンサ (本時の位置 4時間目/全5時間)				
本時の目標	コンデンサの充放電の仕組みを、実験を通してより理解する。そしてLEDの点灯時間を長くする方法を理解する。				
学習活動に 即した評価 規準	A 知識・技術	B 思考・判断・表現	C 主体的に学習に取り組む態度		
	コンデンサの充電と放電の仕組みを理解できる。	LEDの発光時間をコントロールする方法が理解できる。	グループワークに主体的に取り組む、課題を解決しようとしている。		
時間	ねらい	学習活動 (・は教師、○は生徒の活動)		評価規準	評価方法
5分 【導入】	本時の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の授業の目標と、授業の展開を説明し、道具を配る。 ○本時の目標を確認する。 			
15分 【展開1】	コンデンサの充放電の仕組みを理解できる。	<ul style="list-style-type: none"> ・前回の授業で作成した回路を、シミュレーションを用いながら説明する。 ○グループで回路の確認をする。 ・実験1に取り組ませる。 ○グループで協力して、コンデンサの充放電を確認する。 		B 思考判断 C 主体的	プリント
20分 【展開2】	LEDの発光時間を変化させることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・実験2の説明をし、予想させる。 ○LEDの点灯時間を延ばす方法を、シミュレーションを用いながら考えて実験する。 ・結果を生徒に答えてもらう。 ○グループの結果を発表する。 		B 思考判断 C 主体的	プリント
10分 【まとめ】	本時のまとめ 次回の予告	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の授業のまとめをする。 ・プリントにある自己評価を記入するように、指示する。 ○プリントのまとめと自己評価を記入する。 		C 主体的	プリント